

# 令和6年産大崎地域の 子実用とうもろこし情報(第2号)

令和6年5月31日発行  
宮城県大崎農業改良普及センター  
TEL: 0229-91-0726 FAX: 0229-23-0910  
<https://www.pref.miyagi.jp/site/osnokai/>

## 1 気象経過

- 過去5か年と比較して5月の最高気温は高く推移し、日照時間はわずかに少なく、降水量は少なくなりました。

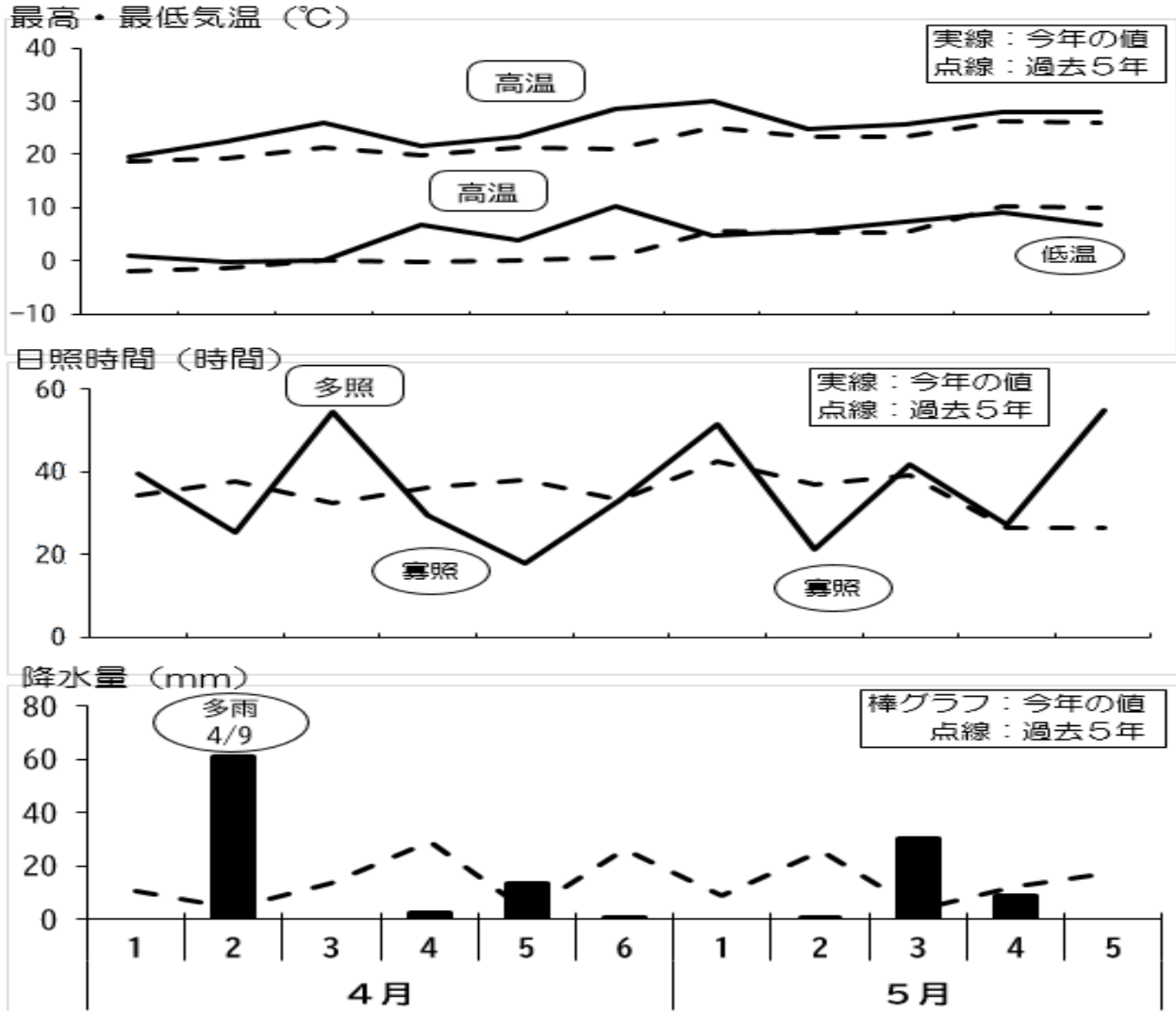


図1 4~5月の気象(古川アメダス) ※過去5か年平均値との比較

### 東北地方1か月予報(5/25~6/24までの天候見通し)

R6年5月23日 仙台管区气象台 発表

- 暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は平年並か高いでしょう。
- 期間のはじめは低気圧や前線の影響を受けやすく、降水量は平年並か多いでしょう。

	平均気温(1か月)	日照時間(1か月)	降水量(1か月)
東北太平洋側	平年並か高い見込み	ほぼ平年並の見込み	平年並か多い見込み

## 2 生育概況(5月30日現在)

- 調査ほ場を JA 古川管内に4箇所を設置し、生育調査を行いました。

表1 生育調査結果

地区名	支店名	播種後日数	草高 (cm)	葉数 (リーフカー)	葉色 (SPAD)
長岡	北部	37	32.8	4.4	39.3
志田	西部	40	53.7	5.6	41.5
中沖	南部	38	57.7	5.2	48.1
高倉	南部	40	60.9	5.6	49.1

## 3 今後の栽培管理

### 1. 除草剤散布 (茎葉処理)

- 調査ほ場でも、帰化アサガオ類やアレチウリといった難防除雑草の発生が確認されました。ほ場内で蔓延させないよう、防除を徹底しましょう。
- 除草剤の施用に当たっては、ラベルに書かれた使用上の注意をよく読んで登録内容に従って使用しましょう。
- 子実用とうもろこしの2葉期以降に茎葉散布または全面散布で使用できる除草剤は以下の表のとおりです。

使用時期 (とうもろこし葉齢)	農薬の名称	使用量/10a	病害虫雑草
生育期 (収穫50日前迄)	バサグラン液剤(ナトリウム塩)	100~150ml	一年生雑草 (イネ科を除く)
は種後~2~4葉期まで	ゲザプリムフロアブル	100~200ml	一年生雑草
2~4葉期(雑草3葉期迄)	カリスト	100~150ml	
2~4葉期	ゲザノンゴールド	140~260ml	一年生及び多年生広葉雑草
3~5葉期 (一年生及び多年生広葉雑草2~5葉期)	シャドー水和剤	50~75g	
3~5葉期 (収穫30日前迄)	ワンホープ乳剤	100~150ml	多年生イネ科雑草
			一年生雑草
3~5葉期 (収穫45日前迄)	ブルーシアフロアブル	40~50ml	一年生雑草
6~7葉期 (収穫45日前迄)		50~75ml	
3~7葉期 (収穫45日前迄)	アルファード液剤	100~150ml	

※宮城県農作物病害虫・雑草防除指針に掲載されているもの

### 2. 排水対策の再確認

- 降雨の前後には、排水溝や明きよを点検し、排水が滞らないように努めましょう。

#### ◆◆◆◆◆春の農作業安全確認運動実施中 (3月1日~6月30日) ◆◆◆◆◆

農業機械作業による死亡事故割合が高い状況を踏まえ、①ほ場周辺の危険箇所の確認・改善及び危険回避行動の実践、②シートベルトとヘルメットの着用、③トラクターへの安全フレーム・安全キャブの使用の呼びかけを行います。

#### ◆◆◆◆◆農薬危害防止運動 (6月1日~8月31日) ◆◆◆◆◆

6月から8月にかけて、農薬安全対策の不備や不注意等による事故が発生しやすくなるため、農薬使用による危害防止と環境に配慮した適正な農薬の使用を徹底しましょう。